

計画強行は許さない

大阪・住吉市民病院廃止

市民の会が市長に要望書

大阪府が厚生労働省に申請した大阪市立住吉市民病院廃止に伴う病院再編計画を同省が

地元住民や医師会、府

医療審議会の反対や危
ぐを無視して同意した
ことをうけ、計画の撤
回・住吉市民病院の現
地建て替えを求めてき
た「住吉市民病院を充
実させる市民の会」は
7日、地元医師会と住
民の理解が得られない
場合は計画を強行しな
いことなどを求める要
望書を吉村洋文大阪市長
あてに提出しまし
た。

同計画は住吉市民病
院を廃止し府市共同住
吉母子医療センター
と、市が市民病院跡地
に誘致する民間病院に
再編するもの。要望書
は市が地元説明会を開
くにあたって提出しま

した。

大阪市南部医療圏で
住吉市民病院が担って
きた小児・周産期医
療、虐待児や学習障害
児童、未受診妊婦の受
け入れなどの社会的役
割が果たせるのか、小
児科医が確実に確保さ



吉村市長あての要望
書を提出する「市民
の会」の人たち（7
日、大阪市役所

れるのか、医師1人で
年間200件の分娩
(ぶんべん)が行える
のか、病院経営が失敗
したらどうなるのかな
どの疑問や懸念に具体
的に答えないまま強行
されていると指摘。住
民に十分説明し理解を
求めるなどとする市議
会の付帯決議を順守
し、▽地元医師会と住
民の理解が得られない
場合は民間病院と協定
書を結ばない。計画を
強行しない▽住民説明
会は全住民対象に周知
徹底して開催し、府立
病院、民間病院の代表
の参加と質問や発言に
十分時間を保障するこ
となどを求めています。